

於 二宮町教育委員会事務局

平成22年12月17日

## 二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間 (午前) 午後 1 0時 0 0 分

2. 閉会時間 (午前) 午後 1 1時 5 0 分

3. 委員長名 武 井 健 一

4. 署名委員

5. 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	武 井 健 一
2	○	井 出 真 理 子
3	○	秋 山 俊 洋
4	○	飯 塚 富 美
5	○	内 海 博 治

6. 出席者氏名  
教育総務課長 大野勝人  
生涯学習課長 茅沼義文  
教育総務課指導班主幹 和田智司  
教育総務課指導班副主幹 北川慶太  
教育総務課教育総務班副主幹 松本幸生  
教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

7. 傍聴者 なし

8. 調製者 教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

平成 22 年度 12 月教育委員会定例会会議録

日時：平成 22 年 12 月 17 日（金）

午前 10 時 00 分より

場所：二宮町町民センター2A クラブ室

— 開会宣言 —

（委員長）平成 22 年度 12 月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

井出委員を指名する。

— 教育長事務報告 —

（教育長）12 月事務報告を行う。

（教育総務課長）政策会議報告を行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について説明する。

- （委員長）町の鳥がヤマガラに決定したと報告がありましたが、ヤマガラになった経緯が分かれば教えてください。
- （教育長）副町長が委員長の、町の鳥制定委員会で検討されました。応募が多数あり、メジロが一番多く、ヤマガラが 3 番でした。ヤマガラに選ばれたのは、メジロは他市町でも既に指定されていること、ヤマガラは里山に多く生息し、二宮の自然環境にあっているからのようです。
- （秋山委員）ヤマガラは他市町の指定が少ないのですか。
- （教育総務課長）二宮町だけで他には指定はありません。
- （委員長）二宮に古くからのいわれがあるとか、そういう関係ではありませんか。
- （教育長）ヤマガラはお祭りの時、おみくじを持ってきた鳥で、里山が多い二宮にはたくさんいます。人里に出てきて人懐こい鳥のようです。1 月の新春のつどいの時に発表されます。
- （委員長）環境浄化パトロールは、以前私も参加したことがあります。最近はおとなしく、静かなようですが、どのような状況ですか。
- （生涯学習課長）パトロールで巡回していて、静かです。看板類もすぐ撤去するため、取り付かなくなってきたようですし、たむろしている中学・高校生が全くいない状況です。どこに行ったのか、家にいるのかどうなのかちょっとわかりません。
- （委員長）いない状況がいいことのような感じですが、逆に子どもたちの勢いがなくなってしまったようで気になりますね。
- （秋山委員）タバコを吸う子ども自体が減っているようです。お酒についても同じ状況のようです。

- （井出委員）学校も問題ないので、学校の現状の様子等の話を、報告事項のその他でやりたいのですが。
- （教育総務課長）小学校の報告と一緒に、報告事項の中でお願いします。
- （秋山委員）継走大会について、開会式のみ出席させていただいたのですが、今年は運動場がスタート・ゴールになって広がったからか、さびしい感じがしました。閉会式は、各地区のチームが集まって行われたのですか。
- （生涯学習課長）閉会式は、全員が集まったため、にぎやかでした。今年は運動場での開催で、スタートは1区の選手と監督しかいません。また、一般の方もゴールは見たいけどスタート時には集まらないようです。
- （秋山委員）スタート前、静かで、選手の盛り上がりがどうかなど、心配してしまいました。
- （生涯学習課長）他の駅伝でもそうですが、どうしても人が散るのでさみしいですね。去年はラディアンがスタートでしたので、ラディアンの利用者もいて人が多かったようです。
- （委員長）町のいろいろな行事について、TVKなど他の報道に出していますか。地域のマスメディアへ広報活動として出してはどうでしょう。
- （生涯学習課長）現在は出していません。
- （教育長）町の広報担当から連絡はできますか。
- （教育総務課副主幹）タウンニュース社は、週1回来庁するため、町で行う行事のお知らせを出していますが、SCNには大きなイベント情報を出すことはあります。ただ、SCNは他と重なると取材に来れないこともあります。
- （委員長）まずは、やっていますよと紹介することから始め、放送できるイベントが多い時と少ない時があると思いますので、その都度宣伝するとよいと思います。
- （井出委員）個人的には、名称が継走大会より駅伝の方が関心が高まるように思います。広報車を前日に出して宣伝してはどうでしょう。当日では遅いのではないかと思います。
- （委員長）PRについて、今はインターネットなど新しい手段が出ていますので、継走大会の話題などを、お年寄りと子どものコミュニケーションの手段としたらよいのではないかと思います。

— 付議事項 —

議案第18号 二宮町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について

（教育総務課長）議案第18号 二宮町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について説明。

- （秋山委員）開校記念日を休日としていない学校は、当日は普通の授業をしているのでしょうか。
- （教育長）普通の授業をしています。開校記念日が5月5日のところが割と多いようです。
- （井出委員）町内の学校は、開校記念日の休日をやめることについてはどうですか。
- （教育総務課副主幹）各学校長には、事前にお知らせをしました。その中で、他市町の学校が休日になっていないことを知っているようですので、理解はありました。開校記念日だから、家でお休みではなく、学校で開校についての意味を話したりすることが意味があることだと話

された校長もいました。

- （井出委員）学校や地域の歴史を皆で考えるということはよいことだと思います。
- （委員長）給食等を特別メニューにするとか、そういうことがあってもよいと思います。
- （教育長）よい意見ですので、今後検討していきたいと思います。

（委員長）各委員にこの件について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

#### 議案第 19 号 平成 22 年度二宮町教育委員会点検・評価報告書（案）について

（教育総務課長）議案第 19 号 平成 22 年度二宮町教育委員会点検・評価報告書（案）について説明。

- （井出委員）ホームページには今回初めて掲載されますか。
- （教育総務課長）以前から掲載しています。
- （委員長）今回は外部評価の内容が増えたのですか。
- （教育長）はじめは外部評価者は 1 名でしたが、その後 2 名に増えました。
- （飯塚委員）評価者の選考はどのように行われていますか。
- （教育長）できるだけ教育に携わっていない外部の方ということで、民間会社に勤めていた方と元司法関係の方の 2 名にお願いしました。
- （委員長）評価書の表現も含めて考えなければいけないと思いました。このような評価をどんどんいただいたほうがよいと思います。
- （教育長）評価内容がとても参考になりました。
- （井出委員）よいところはよいと評価していただいています。生涯学習課の活動についてよいとあって、私もその通りだと思います。
- （教育長）外部評価者の人数は、3 人の方がよいかどうか、受ける側が 4 人ですので。
- （教育総務課長）町ではだいたい 2 名程度、市で 5 名以上のところもあります。

（委員長）各委員にこの件について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

#### — 報告・協議事項 —

##### （1）自治功労・教育委員会表彰について

（教育総務課長）自治功労・教育委員会表彰について説明。

##### （2）その他

（教育総務課指導班副主幹）小学校での取り組みについて報告。

- （井出委員）今回について、学校側の 1 人 1 人に対する配慮が行き届いています。学校全体、ケース会議等本当によく対応されていると思いました。その後の報告もしていただければと思います。町の行事に参加すると、町民の方から、学校の様子はどうですか、と聞かれることがあります。学校の話や報告があると話ができますので、よろしく願います。
- （秋山委員）学校現場では、この会議に上がらない事例が多々あると思います。最近の学校の

様子など、会議の中で情報としてこれからも出してもらえるとよいと思います。

- （飯塚委員）今回の小学校のケースについて、皆さんが気にかけて取り組んでいることがわかります。今回の報告に対して、私たちが学校をどう支援できるか考えていきたいと思います。皆さんと学校の連携ができている証です。私たちの方から知ろうとする姿勢が大切だと感じ、勉強になりました。
- （委員長）皆さんの思いがかたちになったということです。こういう人と人とのつながりが「二宮ブランド」なのだと感じました。自分達でがんばって変えていくことができるということ、子ども達の生きる力を、大人もその力を試されています。子ども達の少年期に、最大限支援していきたいです。ケース会議の参加者はどのようなメンバーですか。
- （教育総務課指導班副主幹）会議の都度、メンバーが違いますが、福祉課、児童相談所職員などです。
- （委員長）主催はどこですか。
- （教育長）学校の指導や家庭の問題などケースによって違います。
- （教育総務課指導班副主幹）関係する機関は、福祉課、教育委員会、民生委員、県平塚保健福祉事務所、学校、児童相談所等です。学校の児童生徒指導の担当者、カウンセラー、病院の医師も参加する場合があります。
- （委員長）一番の主導権はどこにありますか。学校または教育委員会ですか。
- （教育総務課指導班副主幹）問題の状況により違います。
- （委員長）親から、会議の要請があって開催するのですか。
- （教育総務課指導班副主幹）関係機関が把握していて、必要に応じて会議を開催します。
- （委員長）何かあった時の対応を取れる準備があるということですね。このような仕組みがあるということを知らないとしたら、知らせる必要があると思いますが、どうなっていますか。
- （井出委員）教育支援室やまびこのことは、皆さん知っていられると思います。
- （委員長）親として関れることがあるか、知っているのでしょうか。
- （井出委員）ケース会議は、親は関らないと思います。
- （教育長）保護者は、まずは学校や学級担任に相談するように指導してます。学校の次が教育研究所のやまびこへ連絡してもらおう対応です。
- （秋山委員）保護者としては、まず学校に相談し、教育相談のシステムがあることはお知らせしていると思いますが、保護者全員に伝わっているかはどうでしょうか。
- （委員長）学校に相談してもらちがあかない場合、他にも相談するところがあること、それらを紹介することに意味があると思います。専門員が揃っているところがあることを知らせることです。
- （教育長）生徒、保護者との3者面談や子どもと先生の相談、教師からの声かけは行っています。また県の教育センターも教師向けの研修会を実施しています。相談の機会はいろいろあります。
- （委員長）保護者へ、できるだけわかりやすい方法でお知らせし、繰り返ししていただくことをお願いします。
- （委員長）暑さや寒さの学校での工夫について、安全快適に過ごすために科学的・歴史的な観点からの生活の知恵により、学校の中で、エアコンがなくてもこういう過ごし方ができるとい

うことを、先生と子ども達が協働でできないかと考えています。着るものの着方の工夫や風鈴の活用など、アイデアを出し合って実際やってみて、これだけ変わったということを実感させるなど、何かできないかなと思います。今度の夏や冬に向けて何か実験的にもできないかなと。

- （教育総務課長）議会の一般質問でエアコンの設置について質問が出されています。今回のご意見も参考にさせていただきます。
- （委員長）例えば屋上緑化を実際にやると全然違います。やることで解決できることもあります。本来元気な子ども達の声が無くなっていることに違和感を覚えています。知識を寄せ集めて実際やってみることが大切です。プロジェクト等を立ち上げるのであれば、教育委員会の前段の話し合いが必要かと思います。
- （教育長）自分達で工夫してできることからやっていく方向で、学校や地域の実態に合わせて進めることも大切です。各学校の校長もそのような考えを持っているようです。

○ — 次回教育委員会予定 —

（教育総務課副主幹）次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

（生涯学習課長）成人祝賀会について説明。

— 閉会宣言 —

（委員長）平成 22 年度 12 月定例教育委員会議を終了いたします。

午前 11時50分終了